



平成22年度組織定数改編・当初予算（案）の基本理念

「富国有徳の理想郷“ふじのくに”づくり」の礎となる組織と予算

本県がもつ「場力」を最大限に活用して、美しく雄大な富士山の「ふじ」の意味をかみしめ物心ともに豊かな「富国有徳の理想郷“ふじのくに”づくり」を県民と共に進めていくために必要な組織の改編と予算の編成を行いました。

方針1 県民生活を守る危機管理の充実と緊急雇用・経済対策

県民が安心・安全に暮すことができるよう地震対策をはじめとする危機管理対策に取り組むとともに、厳しい状況が続く県内経済において、引き続き雇用・経済対策を最優先に取り組みます。

- (1) 危機管理の充実
- (2) 緊急雇用・経済対策の実施

方針2 “ふじのくに”づくりに向けた組織定数改編と行財政改革の推進

“ふじのくに”づくりを実現するための体制を整えるとともに、効率的で透明性の高い県政の実現に向けた行財政改革を推進し、自立し持続的に発展する地域づくりを進めていきます。

方針3 “ふじのくに”づくりの重点施策

- (1) 「生んでよし 育ててよし」の理想郷づくり
安心医療の提供、子育て支援の充実、障害者の自立と社会参加の促進、いきいき長寿社会の実現
- (2) 「学んでよし 働いてよし」の理想郷づくり
「文・武・芸」に秀でた有徳の人づくり、文化・芸術の振興、「ものづくり」と「ものづかい」の結合による産業振興
- (3) 「住んでよし 訪れてよし」の理想郷づくり
富士山に係る総合的取組、環境・自然保護、交通ネットワーク・インフラの整備、国内外の観光推進、空港の利活用推進、多様な交流の推進